

四小まつり

子どもたちを楽しませたい！ 保護者の思いが結実

10月19日(土)、四小まつりがありました。今年からPTA行事として実施することになりましたが、その母体は「子どもたちに楽しい時間を提供したい」と願う保護者有志の皆さんです。今年も事前計画から準備、当日の切り盛りまで、たくさんの仕事をこなしてくださいました。

当日は、午前中から6年生も参加してカレー調理、ウイナー焼き、ポップコーン作りをし、12時の合図とともにまつり開始。食バザーといろんなゲーム、炭酸ジュースの早飲み、ビンゴゲームなど、たくさんの参加者が楽しみました。6年生が取り組んでいる「四小ありがとうプロジェクト」とも重ねて、子どもたちが地域の方々に感謝を伝える活動にもできました。

子どもたちに楽しい時間を、また、有意義な時間を作ってください、ありがとうございました。



四小人権の日 講演会

『南関きずな解放子ども会とわたし』

10月28日(月)、四小人権の日講演会を開きました。年に1回、全校児童が集まって講話を聞き、人権について考え、交流する日です。今年の講師は南関町教育委員会社会教育課から細貝さんに来ていただきました。

南関きずな解放子ども会の発足以来、ずっと関わっておられるご自身の経験と想いを、解放子ども会学習会の楽しい思い出とともにたくさん語っていただきました。学習会は自分が安心して話したり自分を出したりできる場だったことを子どもたちに分かりやすく話されました。また、今も歌い継がれる「スクラム組んで」の由来を初めて聞いた子どもたちは驚いていました。38年続いていてほぼ全校児童が参加していた会ですので、現在の保護者の方の中にも、参加された記憶の残る方がおられることでしょう。講演会の後半は子どもたちの質問への応答と、子どもたちの感想のお返しもたっぷりでした。

反差別の仲間作りにつながる温かい時間になりました。

